

某現場 調査業務内容について 桂汎用工房

- ・現況図面作成
 - 現地および各部屋の寸法実測
 - 現在の各階平面図、立面図、断面図の作図
- ・建物状態の把握
 - 破損、腐朽部分の目視調査
 - 建物床の沈下状況（レーザー墨出器にて実測）
 - 建物柱傾きの状況（レーザー墨出器にて実測）
- ・作業期間
 - 現地調査 約2週間
 - 図面作成 約2週間

調査は目視による観察、実測にて行います。

解体調査、高所作業は基本的に行いません。

ただし床下の調査のため、畳下の板を一部切って取り外す場合があります。

壁内部の腐朽などは、調査で発見できない可能性があります。

作業は現地調査と図面作成を並行して行います。

例えば、沈下状況の調査には平面図ができていないと記録ができません。

また、調査した内容を図面化すると矛盾点が出てくることもよくあります。

そのため、現地調査と図面作成の作業を繰り返すこととなります。

（2日調査して、1日作図して、また調査…のような感じです）

業務終了後には成果物として、

- ・作成した図面
 - ・調査結果をまとめた報告書
- を、印刷物とPDFデータで提出いたします。